

本部名：加久藤地区学校支援地域本部

連絡先：えびの市教育委員会 社会教育課

電話：0984-35-2268

FAX：0984-35-2908

1 実施状況

対象学校	えびの市立加久藤中学校・加久藤小学校
活動分野	学習支援・環境支援・学校行事
○地域コーディネーター(1)人 ○ボランティア登録数(50)人	

2 年間の取組

月	下学年	上学年	中学校
4			
5	・春の遠足（引率）		・体育大会（行事） ・えびの学（歴史講話）
6			
7	・野菜調理（指導）		・えびの学（歴史・産業・交通講話）
8			
9			
10	・町たんけん（引率）		
11		・ミシン（指導） ・クラブ お茶（指導） ・餅つき（指導）	
12			
1			
2		・えびのの方言（指導）	
3	・えびのの民話（講話）	・卒業式	・卒業式

3 特色のある取組の紹介

①「わたしたちの故郷・えびの市の歴史学習『えびの学』」



【ここがイチオシ・本部自慢!】

・数々の事故や災害を乗り越えて発展してきたえびの市の歴史を現地で学ぶ!

○活動内容

- ・肥薩線、吉都線を通して発展してきたえびの市の交通や産業について調べた。
- ・事前学習で調べたスイッチバックや日本三大車窓等、真幸駅の歴史を実際、電車に乗車して体感した。
- ・講師の先生と共に、真幸駅を含む西内堅地区の歴史、西内堅山津波(昭和47年)の傷跡を現地見学をした。



【幸福の鐘】

○事業を実施して(参加者の声)

- ・郷土の将来を背負う生徒に、先輩としてまた人生経験者として知識や技術を伝えていくことは当然の義務である。役立つ事があればいつでも応じたい。(ボランティア)
- ・えびの学は「生涯にわたって故郷を愛する心情と態度を育てる」という目標達成のために大変貢献されていると思います。(教職員)



【いさぶろう・しんぺい号】

②「わたしたちの故郷・えびの市の方言学習『えびの学』」



【ここがイチオシ・本部自慢!】

・ふるさとの宝『からいも弁』方言の学習!

○活動内容

- ・6グループに分けグループごとに話を創作し、その創作した話をボランティアの方に翻訳してもらおう。
- ・言葉のアクセントや使い方を指導してもらい、話の登場人物のセリフを配役別に練習する。



【方言指導】

○事業を実施して(参加者の声)

- ・方言を分かり易く教えて頂いてありがとうございます。お父さん、お母さんにも教えてあげたい。(児童)
- ・支援内容について事前打合せなど、丁寧な対応で安心してお願い出来た。(教職員)
- ・故郷の言葉『からいも弁』を子供達と一緒に学習しながら、楽しく交流できたので嬉しかった。(ボランティア)

4 次年度へ向けて

- 地域ボランティアの方々を効果的に活用出来るよう、学校との打ち合わせを具体的にに行い、ボランティア活動が楽しい支援になるよう心がけていきたいと思っております。